

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・こころの健康センター

事業名	こころの健康センター地域支援事業費	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			25,443	28,701	32,734	
<b>事業概要</b> <b>【目的】</b> 精神保健及び精神障害者の福祉に関する知識の普及啓発により、市民のメンタルヘルスの増進をめざす。精神保健及び精神障害者の福祉に関する相談・指導について複雑又は困難なものを行ない、精神保健福祉に関わる業務を行う関係機関に対する技術的事項についての協力その他必要な援助を行うことにより、精神的健康に不安を持つ市民及び精神障害者の福祉の向上を図る。 <b>【内容】</b> ■「ひきこもり支援」 全国におよそ70万人、市内に5千人存在すると言われるひきこもりについて、ひきこもり地域支援センターを設置して本人及び家族等からの相談に応じ、必要な支援を提供する。家庭訪問等の個別相談のほか、外出可能な者に対しては社会参加の準備として、ボランティア体験や就労準備などの作業を含めた集団支援を実施する。 <b>【今年度要求のポイント】</b> ■「ひきこもり支援」:ひきこもりから社会生活に向けたリハビリをすすめるために、ひきこもりの生活で失われた活動を専門的に支援する専門職「作業療法士」を配置する ■「公認心理師」資格取得:心理支援に携わる専門職の専門性を担保し、実習施設としての責務を担うため、新設された国家資格取得に係る予算を措置する	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	H ~ H					
	<b>主要要求内容</b> (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	専門職(非常勤)の給与	14,422	20,360	精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士 計6名		
	専門相談等医師報酬	2,100	1,596	ひきこもり、自死遺族相談業務		
	研修講師謝礼金	6,477	6,256	ひきこもり支援等に関する研修		
	研修旅費、専門職(非常勤)の通勤費	2,877	2,598	ひきこもり対策研修(東京) 他		
	専門グループワーク活動用品等	1,152	435	事務用品、専門相談啓発冊子 等		
	通信運搬費、行事保険料、公認心理師受検検定料	296	273			
啓発イベント会場設営委託	150	0	専用電話、郵送費、公認心理師受検関係等			
専門グループワーク会場等使用料	102	30				
事務用備品購入	0	150	こころの電話相談ノートパソコン			
研修会、その他参加負担金	1,125	1,036	ひきこもり地域支援C全国連絡協議会参加費等			
合計	28,701	32,734				
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
<b>【経過(～29年度)】</b> ひきこもり地域支援センターによる相談支援の継続		<b>【30年度】</b> 作業療法士の配置によるひきこもり支援体制の強化		<b>【今後予定(31年度～)】</b> ひきこもり地域支援センターによる相談支援の継続・必要事項の調整		
<b>その他 特記事項</b> みんなの審査会対象外 関連事業：						